

## 静岡市監査委員会議記録

会 議 令和6年度 第2回 監査委員臨時協議会

開催日時 令和5年8月19日（月）午前9時00分～11時15分

出席者 監査委員 遠藤 正方、白鳥三和子、寺澤 潤、稲葉 寛之  
事務局長 萩原 健  
書 記 山田 和誠、山田 裕 渡辺 篤史、蝦名 倫代  
宇佐美亜希、神山 悟、谷 梓  
青野 洋平、山本 和延、齋藤 升美

---

### 会議内容

1 開会宣言 山田次長補佐

2 協議会議事

(1) 協議事項

ア 協第14号 令和5年度各種会計歳入歳出決算及び基金運用状況審査意見書について

(ア) 説明者

宇佐美係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

遠藤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

イ 協第15号 令和5年度決算に基づく財政健全化審査意見書について

(ア) 説明者

宇佐美係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

遠藤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

ウ 協第16号 令和5年度公営企業会計決算審査意見書について

(ア) 説明者

青野係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

(白鳥委員)

水道事業の耐用年数誤りは、電話交換機を誤って建物として登録したということか。

(事務局)

そのとおりである。

(白鳥委員)

電話交換機はどのようなものか。

(事務局)

壁に埋め込まれた小型のものである。

(寺澤委員)

簡易水道事業会計のところで、「その場で回答を得ることはできなかった。」との文言が記載されているが、例年、このような表現としているのか。

(事務局)

今回のように重要なところで回答を得られなかったという事例は、あまりなかったという認識である。

(遠藤代表)

回答が得られないときには、その旨を記載するが、今回は回答できなかったものが複数あった。

(寺澤委員)

確かに答えられないものが複数あったと認識している。

(遠藤代表)

簡易水道事業会計と同様に、各種会計決算審査で寺澤委員が企画課に質問した際

にも答えられなかったり、発言内容が誤っていたりしたものがあつたが、そのことについても事実として記載している。

重要なポイントで答えられなかったことから、このような記載となっているのではないか。

(事務局)

そのとおりである。

(遠藤代表)

簡易水道事業の取替資産の減価償却のところで、「異なる取扱いが混在」と記載されている。これは、取替法による資産については再取得価額が50%を超える場合には新品と同様の取扱いとしているが、それ以外の資産については再取得価額が50%を超えているかどうかにかかわらず、経過年数に応じた残存耐用年数としていることから、取替資産とそれ以外の資産で残存耐用年数の取扱いが統一されていないという理解でよいか。

(事務局)

そのとおりである。

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

遠藤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

エ 協第17号 令和5年度決算に基づく公営企業経営健全化審査意見書について

(ア) 説明者

宇佐美係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

遠藤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

オ 協第18号 令和5年度内部統制評価報告書審査意見書について

(ア) 説明者

青野係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

遠藤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

3 閉会宣言 山田次長補佐